

■前田中央小学校の実践

(1) 研究内容

「アイヌ民族の方を学校に招いて行うアイヌ文化体験学習」

(2) 学習活動を通して育てたい力

直接見たり、聞いたり、やってみたりする体験的な学習を通して、自他の生命を尊び、人間としての尊厳を認め合える心を育てる。

(3) 実践の内容

【実践①】「アイヌの人たちの生活と文化」

○ねらい

- ・アイヌ文化に直接触れる体験的な活動を通して、アイヌの人たちの生活や文化に対する関心を高める。
- ・アイヌの人たちの衣食住や遊びについて自分なりに調べたいことを見つける。

○学習内容

- ・アイヌ民族の方のお話を聞いての意見交流
- ・トンコリの演奏、踊りの観賞と体験活動
- ・衣装の試着



(4) 成果と課題

① 成果

マユニタラモシリ札幌トンコリ保存会の皆さんをお招きしての体験的な活動では、衣装に驚き、楽器の音色にうっとりし、衣装を着せていただいたの踊りに目を輝かせていた。事前に学習していた知識と直接見て、聞いて、感じたアイヌ文化との違いに対して様々な感想をもち、自分なりの追求課題を明確にしていくことができた。

② 課題

代表の方のお話、トンコリの演奏、衣装を着ての踊りという流れはよかった。子どもたちをグループ化し、マユニタラモシリ札幌トンコリ保存会の方々と直接的な対話ができる内容があるとさらによかった。その場で感じたことを直接伝え、お答えいただくことで、さらに追求意欲が高まっていくと考えられる。

